

農作物の生育と作業の進捗状況（4月24日現在）

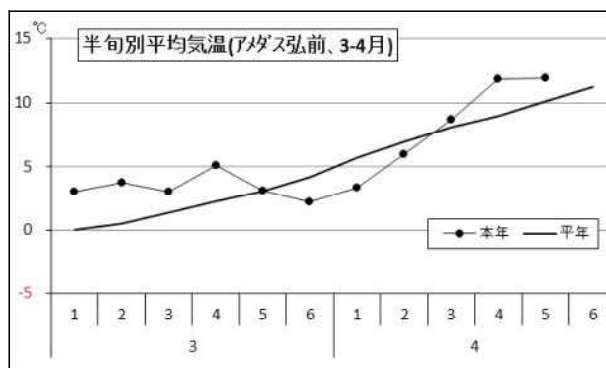
中南地域県民局地域農林水産部

1 気象

4月1～23日の平均気温は平年に比べ0.3℃高く、降水量は平年比93%、日照時間は平年比135%となった。

アメダス弘前の積雪ゼロ日は昨年より8日早い3月12日となった。

霜害等農業災害は現在のところ確認されていない。



2 水稲

(1) は種作業は4月10日頃から始まった。は種始めは平年並の4月11日、は種最盛期も平年並の4月17日となった。

(2) 本田では畔塗り～肥料散布が行われている。

3 りんご

(1) 県生育観測ほ（弘前市独弧）のふじの展葉日は平年より1日早い4月17日であった。開花日は今後気温が平年並に経過した場合、平年より1日早い5月6日頃と見込まれる。

(2) 剪定はほぼ終了し、枝片付け、施肥作業等が行われている。

(3) 「ふじの展葉1週間後頃」の薬剤散布は4月23～24日に実施された。例年に比べ、散布量が多く、ていねいな散布を行っている。

4 もも

(1) 平川市新館の川中島白桃の花芽発芽日は平年より1日早い4月17日となった。開花は平年より1日早い4月30日頃と見込まれる。

(2) 「開花直前」の薬剤散布は、4月24日頃から行われている。

5 夏秋トマト、ミニトマト

(1) 主力作型（4月下旬～5月上旬定植）の育苗は、寒暖の差が大きかったため、苗の生育がやや停滞した時期があったが、概ね順調である。

(2) ほ場準備は順調に進み、主力作型の定植は例年並みの4月25日頃から始まり、5月上旬にかけてピークになると見込まれる。

6 にんにく

(1) 県生育観測ほ（藤崎町福島）の4月10日現在の生育は、草丈、生葉数とも平年を下回っている。

(2) 無マルチ栽培の1回目の追肥は、平年よりやや早い3月下旬に行われた。

7 トルコギキョウ

(1) 苗の生育は一部ばらつきがあるものの概ね順調で、病害虫の発生は見られない。

(2) 8月出荷向けの定植作業は、例年並の4月20日頃から始まり、5月上旬にかけて行われる見込みである。